



学校だより  
「城島」

令和4年1月11日 NO.19  
久留米市立城島小学校  
校長 原田敏男

今年もよろしくお願ひします。

オミクロン株への対応とともに3学期が始まりました。油断せずに、しかし、できることは細心の注意とともに、実施していきたいと思ひます。

3学期の始業式では、次のような話をしました。昨年の漢字は「金」でしたが、私が考えた城島小学校の漢字は「合」としました。もちろん、統合の合とともに、友達も合わさったという意味からです。今年も、合の字のように、何事にもチャレンジし「合」格を手に入れていきましょうという話とともに、友達と力を合わせる、考えを合わせてより良い考えをつくるなどしていくように伝えました。

最後に写真を見せました。私が育てた大根です。土の管理が悪く、二股になった大根です。これは土の中に石などの障害物があるとそれを乗り越えて育てようとしたためにこのような形になったのです。子どもたちには、苦手なこと、いやなことがあっても、あきらめずに、しっかり乗り越えていきましょう、ということをお伝えしたところです。保護者のみなさまも、子どもたちが頑張れるよう、励ましと頑張った時の称賛をお願ひします。

新年をむかえて

今年のすごし方

校長先生の漢字

漢字や計算、勉強、体育合格しましょう

力を合わせましょう

考えを出し合ひましょう

合

一人ではできないこと。人とつながりましょう。

このだいこんの  
ように  
いやなこと、  
にがてなことも  
のりこえて  
いきましょう。



プレハブ倉庫

この度、PTAからプレハブ倉庫の寄贈がありました。統合に伴う3校のPTA会費からの寄贈だそうです。ありがとうございます。まずは、大雨対策の止水板を収納しています。まだスペースがありますので、有効に活用させていただきます。ちなみに、設置場所は、管理棟と特別教室棟の間で理科室北側となっています。

